アミノ酸を測る。今のからだを知る。
aminoindex®
アミノインデックス®

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング（AICS®）を受診される方へ

1 AICS® とは？

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング（AICS®）とは、血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、**現在がんであるリスク（可能性）を評価する検査です。**

2 AICS® の特長は？

1．血液中のアミノ酸濃度測定による全く新しいタイプの検査です。
2．一度の採血で**複数（男性５種、女性６種）のがんを同時**に検査できます。
3．**早期のがん**にも対応した検査です。
4．採血による**簡便な検査**であり、健康診断で同時に受診できます。

3 AICS® は、現在がんであるリスクを報告します

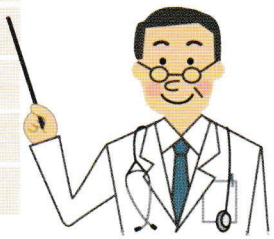
AICS® は、それぞれのがんについて、現在がんである確率を 0.0 ～ 10.0 の数値（AICS 値）で報告します。リスクの傾向は数値が高いほど、がんである確率が高くなります。

また、この AICS 値からリスクを判断する目安として、「ランク A」「ランク B」「ランク C」に分類され、がんであるリスクの傾向が３段階で示されます。「ランク A」よりも「ランク B」、「ランク B」よりも「ランク C」が、がんであるリスクが高いという評価になります。

低い ← がんであるリスク → 高い

ランク分類		ランク A	ランク B	ランク C
AICS 値		0.0 ～ 4.9	5.0 ～ 7.9	8.0 ～ 10.0
AICS(胃)	胃がん	1/3,200【0.3倍】	1/625【1.6倍】	1/98【10.2倍】
AICS(肺)	肺がん	1/2,963【0.3倍】	1/536【1.9倍】	1/111【9.0倍】
AICS(大腸)	大腸がん	1/2,000【0.5倍】	1/789【1.3倍】	1/122【8.2倍】
AICS(膵臓)	膵臓がん	1/3,478【0.3倍】	1/789【1.3倍】	1/86【11.6倍】
AICS(前立腺)	前立腺がん	1/2,222【0.5倍】	1/469【2.1倍】	1/156【6.4倍】
AICS(乳腺)	乳がん	1/1,509【0.7倍】	1/556【1.8倍】	1/250【4.0倍】
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	1/4,000【0.3倍】	1/682【1.5倍】	1/86【11.6倍】

【 】：一般の方ががんであるリスクを1とした場合の、がんであるリスクの倍率



4 がんのリスクとは？

AICS® は、血液中のアミノ酸濃度バランスを解析することによって、現在がんであるリスクを評価するものであり、生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。

なお、がんの有無を直接調べる検査ではありませんので、検査結果区分が「ランクA」でも、がんでないとは言いきれません。また、「ランクB」や「ランクC」でも、必ずしも、がんである訳ではありません。

5 AICS® の対象となるがん種は？

検査の対象となるがん種は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、
前立腺がん（男性のみ）、乳がん（女性のみ）、子宮がん・卵巣がん*（女性のみ）です。

検査項目	対象となるがん種
男性 AICS（5種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん
女性 AICS（6種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん*

＊子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象としています。
子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんであるリスクについて評価することができますが、
それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。

6 検査の対象者について

AICS® は、下記年齢の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。
これらの方以外の AICS 値は評価対象外となります。

対象がん	対象年齢
胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳～ 90歳
前立腺がん	40歳～ 90歳
子宮がん・卵巣がん	20歳～ 80歳

＊上記の対象年齢以外の方が受診された場合でも検査結果は報告されますが、
AICS 値やランク判定結果は評価対象外となります。
＊一部のがん種についてのみが対象年齢外になる場合、そのがん種は評価対象外
となりますので、ご理解いただいた上でご受診ください。

なお、以下に該当する方は、AICS 値に影響がありますので検査は受けられません。

- 妊娠されている方
- 授乳中の方
- がん患者（治療中を含む）の方
- 先天性代謝異常の方
- 透析患者の方

7 AICS® の結果に影響を与える可能性がある病気について

現在下記の病気にかかっている方は、AICS 値に影響を与える可能性がありますが、
検査の対象外とするものではありません。

AICS® を受診することによって、がんを発見できる機会となると同時に、下記の病気に
よる影響で、がんではないのに AICS 値が高くなりうることをご理解いただいた上で、
ご受診ください。

現在までに各種 AICS® の結果に影響を与える可能性が分かっている病気

- AICS（肺）： 慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症、
肺結核、肺気腫、無気肺
- AICS（前立腺）：前立腺肥大、糖尿病
- AICS（子宮・卵巣）：子宮筋腫、子宮内膜症、良性卵巣腫瘍
- 複数の AICS®：脳梗塞

8 AICS® 受診前の注意点

血液中のアミノ酸バランスに影響を与える可能性がありますので、受診前に
下記の注意事項をお守りください。

●検査前の飲食について

検査前８時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないで、午前中に
採血してください。
なお、検査前日の夕食も肉、魚などの高タンパク質の食事は摂りすぎないようにしてください。

●検査前の運動について

正しい検査結果を得るために、できるだけ検査当日朝の運動はお控えください。

●検査前のお薬の服用について

薬剤のAICS値への影響に関しては分かっておりません。
検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医または健診施設に
ご相談の上、その指示に従ってください。

技術開発：味の素株式会社

医療機関名

aminoindex®、AICS®は、味の素株式会社の登録商標です